

資料 1

平成29年11月定例会（事前）
総務委員会資料
（政策創造部）

関西広域連合関係

1 第85回関西広域連合委員会（平成29年9月24日）配布資料（抜粋）

- (1) 「消費者行政新未来創造オフィス」について 1
- (2) 「第1回関西シニアマスターズ大会」について 8
- （その他事項）
- ・「2025日本万国博覧会」に係る誘致活動について
 - ・ 関西広域連合協議会若者世代との意見交換会の開催結果について

2 第86回関西広域連合委員会（平成29年10月26日）配布資料（抜粋）

- (1) 「女性活躍推進会議（仮称）の設置」について 9
- （その他事項）
- ・「水素グローバルエキスポinとくしま」及び「燃料電池バス展示・試乗会」について
 - ・ 関西防災・減災プラン（総則編及び地震・津波災害対策編）の変更について

3 第87回関西広域連合委員会（平成29年11月16日）配布資料（抜粋）

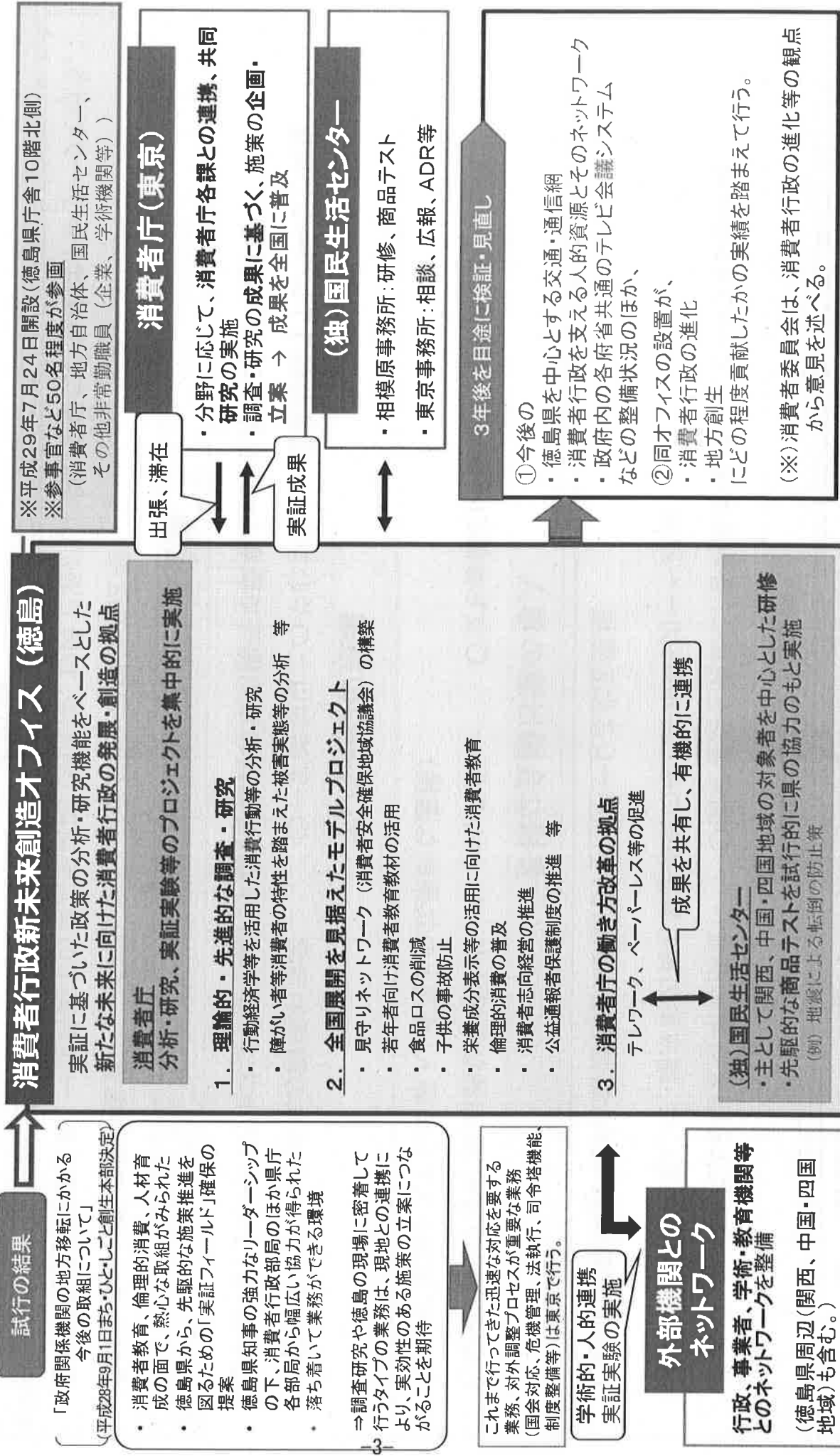
- (1) 「関西広域救急医療連携計画（中間案）の設置」について 11
- （その他事項）
- ・「鳥取県ドクターヘリ」の愛称募集について
 - ・ ワールドマスターズゲームズ2021関西の準備状況について

消費者庁等「消費者行政新未来創造オフィス」の
活動状況について

「消費者行政新未来創造オフィス業務」の紹介

消費者庁参事官 日下部 英紀

1. 消費者行政新未来創造オフィスの機能・業務



2.「消費者庁の働き方改革の拠点」としての消費者行政新未来創造オフィス

フリーアドレスの実施

- 無線LAN導入による固定座席の廃止 ○固定電話を廃止し、各職員が公用のスマートフォンを所持
⇒帰宅の際には、端末等の持ち物を各自のモバイルロッカーへ収納
- 固定座席がないため、書類を極力削減し、ペーパーレス化を実現

多様な会議形態の導入

- 電子白板の活用(効率的な情報共有、ペーパーレス化) ○立ち会議の実施(立ち会議机を導入)
- テレビ会議システムの導入(東京との効果的な連携)

テレワークの推進

- 貸出用テレワーク端末の積極的活用 ○一定時刻以上のやむを得ない超過勤務はテレワークで実施
- 年度内にリモートアクセスツールを導入予定(各職員の私用携帯で職場メールを見ることが可能に。)

職員のワークライフバランス推進

- 年次有給休暇の取得促進 ○プレミアムフライデーの積極的活用
- 超過勤務抑制のため、一定時刻での消灯を実施(例えば、19時で消灯し、やむを得ない残業はテレワークで行う。)

その他

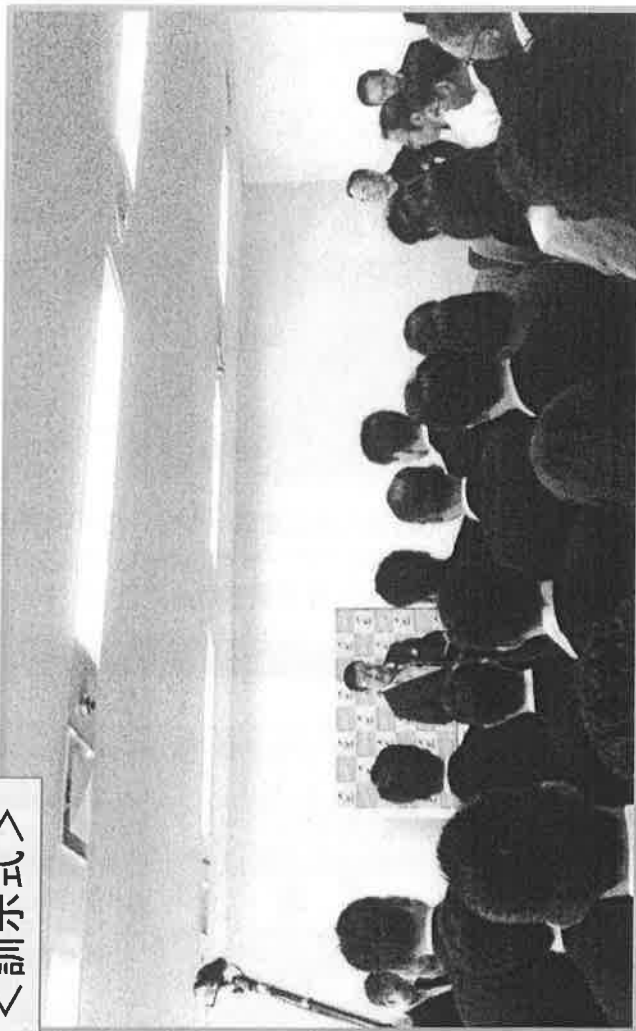
- オフィスの木質化(一部木製机や椅子の導入、机上用木製シートの使用等)

3. 開設式の様子

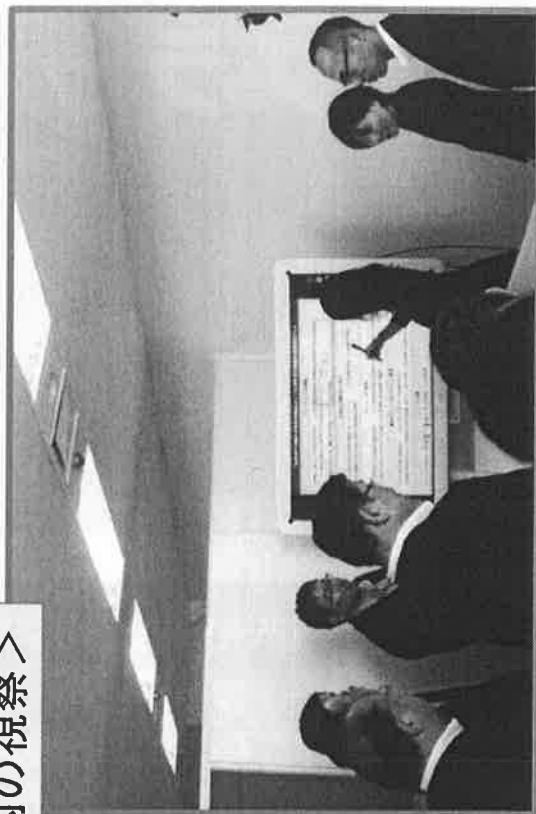
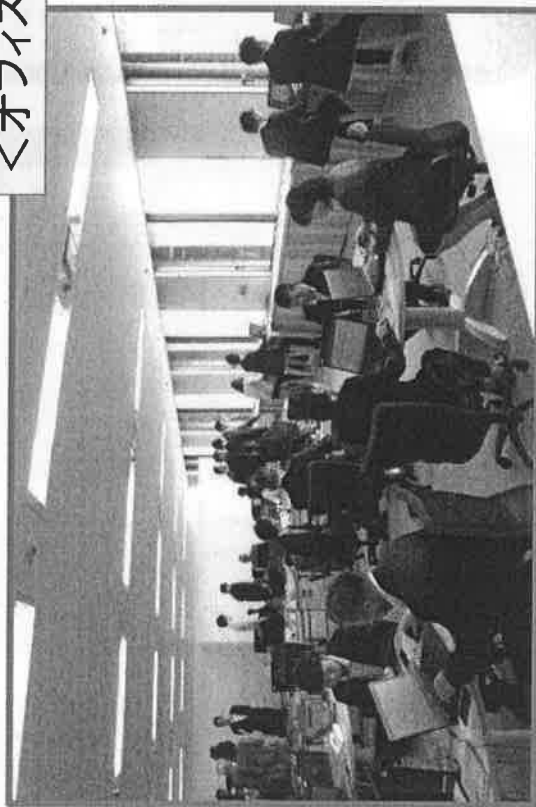
＜看板掛け＞



＜訓示式＞



＜オフィス内の視察＞



徳島県庁に

【徳島県】

とくしま消費者行政 プラットフォーム

OPEN

消費者庁・独立行政法人国民生活センターの「消費者行政新未来創造オフィス」の取組をサポートするため、平成29年6月26日、徳島県庁10階に「とくしま消費者行政プラットフォーム」を開設！

「消費者行政新未来創造オフィス」の サポートの 拠点



徳島県を実証フィールドとした「消費者行政新未来創造プロジェクト」をサポート

消費者行政・消費者教育の ネットワークづくりの 拠点



県内外の消費者や自治体、事業者、教育機関等の連携ネットワークにより、消費者の利益に資する成果を創出

消費生活支援の 拠点

消費生活に関する情報の収集・発信、消費者被害や事故の未然・拡大防止を図る活動を展開



「消費者市民社会」創造の 拠点



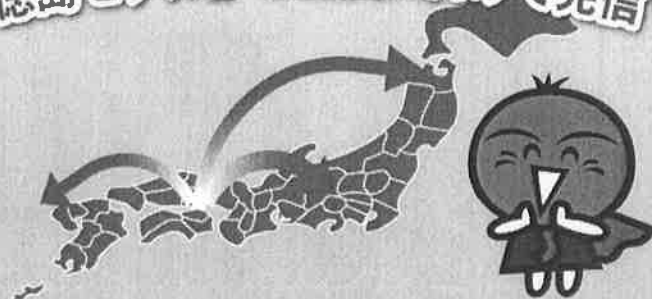
消費を通じて、社会的課題の解決を図る「エシカル消費」や「食品のリスクコミュニケーション」等に取り組み、「消費者市民社会」の実現に寄与

働き方改革の 拠点

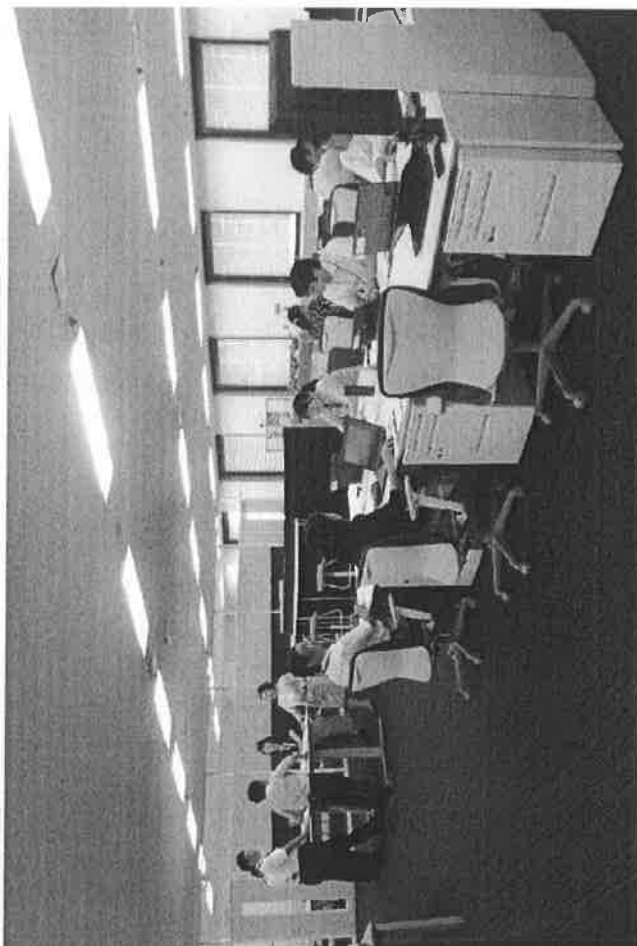
テレビ会議システムを利用したテレワークや、執務スペースのフリーアドレス化など、多様な働き方を実現



新未来の消費者行政・消費者教育
「徳島モデル」を全国に向けて発信



徳島県



第1回関西シニアマスターズ大会の開催について

平成29年9月24日
 広域観光・文化・スポーツ振興局
 スポーツ部

1 趣 旨

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」開催を契機とし、生涯スポーツの機運を高め、そのレガシーを継承していくため、関西のスポーツ愛好家が参加できる新たな中・高年層のスポーツ交流大会を創設し、第1回大会を徳島県で開催します。

2 名 称 第1回関西シニアマスターズ大会

3 主 催 関西広域連合、徳島県、(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会

4 共 催 関西マスターズスポーツフェスティバル実行委員会

5 開催競技 7 競技

〔卓球、サッカー、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、
 ディスコン、テニス、ソフトテニス〕

6 期 日 平成29年10月21日(土)～22日(日)

【21日】 9:00～9:50 総合開会式 10:00～ 競技実施

【22日】 9:00～ 競技実施(サッカー、テニス、ソフトテニスのみ)

7 場 所 鳴門・大塚スポーツパーク(卓球ほか4競技)

J Aバンク蔵本公園テニスプラザ(テニス)

大神子病院しあわせの里テニスセンター(ソフトテニス)

8 参加予定数 関西広域連合構成各府県市の60歳以上のシニア選手

1,011名

(一部50歳以上の選手含む)

【内訳】

	卓球	サッカー	グラウンド・ゴルフ	ゲートボール	ディスコン	テニス	ソフトテニス	府県市計
滋賀県		18	30	5				53
京都府							5	5
大阪府		20		5			12	37
兵庫県	16	19	18	12		4	12	81
奈良県			6	5		7	6	24
和歌山県	4				6		6	16
鳥取県					4			4
京都市							1	1
大阪市				5				5
堺市				6	3		6	15
神戸市	5	21		5				31
関西交流枠計	25	78	54	43	13	11	48	272
徳島県	80	20	427	50	75	55	32	739
合計	105	98	481	93	88	66	80	1,011

(平成29年9月19日現在)

女性活躍推進会議（仮称）の設置について（案）

平成 29 年 10 月 26 日

本部事務局企画課

1 趣 旨 等

女性活躍推進に関し、関西広域連合の圏域においては、各構成団体の各種施策や経済界による調査・研究、研修等の実施等、幅広く取り組まれているが、働く女性の活躍状況については、構成府県の多くが相対的低位となっており、たいへん厳しい状況である。

関西広域連合においては、第 3 期広域計画及び関西創生戦略において、女性の活躍する場の拡大に向け具体的な検討を行うため、「女性活躍推進会議（仮称）」を経済界と共同して設置することとしている。

このため、「働く女性が日本で最も活躍できる地域・関西」の早期実現を目指して「女性活躍推進会議（仮称）」を設置し、構成府県市や経済団体、地域団体などが各々の取組と併せ、団体の相互連携による取組を行うプラットフォームとして、関西広域での機運醸成や意識啓発などをはじめとする女性活躍推進の取組の促進を図る。

2 女性活躍推進会議（仮称）における検討のテーマ

国の「女性活躍加速のための重点方針 2017」においては、取り組むべき課題として、「働き方改革」、「男性の意識の変革」、「女性に対する暴力の根絶」、「子育て・介護基盤の整備」等、多岐に亘っているが、内閣府やアジア太平洋研究所(※)の分析によると、2015 年のデータでも関西広域連合の 6 府県の女性の就業率が全国平均を下回り、下位 10 府県の中に 5 府県が入るなど、関西における「働く女性の活躍」は停滞していると言わざるを得ず、その速やかな促進が喫緊の課題である。

そこで、まずは、働きたい女性、今働いている女性を対象に「働く女性の活躍」をテーマとし、経済界や地域団体、広域連合構成府県市などとの連携により、その促進に資する取組から始める。

課題の検証や取組の検討は、有識者等による企画委員会を設置して行う。

※一般財団法人アジア太平洋研究所

日本の経済社会や関西地域経済に関する調査研究を行うシンクタンク。関西の経済界、学識者や研究機関、行政などが協力し 2011 年 12 月に発足。

【「働く女性の活躍」の促進に資する主な取組例(本部事務局案)】

①意識啓発

・女性活躍推進や働き方改革と密接不可分の関係にある男性の意識の変革が必要

②機運醸成

・女性の活躍推進に向けた関西全体の機運醸成が重要

③働き方改革

- ・女性の活躍には、男女を問わず多様で柔軟な働き方の実現が不可欠

④ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進は女性の活躍の前提であり、男女ともに働きやすい社会に変えていくことが必要

⑤女性のキャリア形成とリーダーの育成

- ・女性が働き続けるためキャリア意識の向上や、女性が活躍する場の拡大のため女性リーダーの育成が必要

3 女性活躍推進会議（仮称）の構成

「働く女性の活躍」に取り組んでいる者・団体（協議会委員や、構成府県市等の推薦等）に依頼予定

- ・経済団体（関西経済連合会、8府県の商工会議所等）
- ・女性活躍推進に関する取組みを実施する地域団体
- ・有識者
- ・国、構成府県市、公益財団法人 21 世紀職業財団 等

※事務局：関西広域連合本部事務局

4 第1回女性活躍推進会議（仮称）について

- (1)時 期 平成 29 年 12 月 目途
- (2)内 容 働く女性の活躍の状況等の現状と課題の共有及び意見交換
- (3)その他 公開で実施

5 女性活躍推進会議（仮称）の進め方

(1)企画委員会の設置

女性活躍推進会議（仮称）に企画委員会を設置し、「働く女性の活躍」に関する現状と課題や、広域で取り組むことが効果的な取組について検討する。

(2)企画委員会の構成（案）

女性活躍推進会議（仮称）委員の中から十数名（広域で活動する団体や協議会委員、有識者等）に依頼予定

- ・関西経済連合会、女性活躍推進に関する取組みを実施する地域団体（協議会委員）、有識者 等

※オブザーバー：構成府県市

※事務局：関西広域連合本部事務局

関西広域救急医療連携計画の改定（中間案）について

平成29年11月16日

広域医療局

1 改定のポイント

- ① 計画の進行による新たな目標の設定
 - ・30分以内での救急医療提供体制の実現
(京滋ドクターヘリ、鳥取県ドクターヘリの導入)
 - ・相互応援協定の拡充
(和歌山県・三重県ドクターヘリ相互応援協定、中国地方5県等ドクターヘリ
広域連携協定の締結)
 - ・危険ドラッグ販売店の壊滅
- ② 熊本地震の教訓を踏まえた災害医療体制の強化
 - ・円滑な受援体制構築の重要性について再認識
 - ・災害拠点病院でのBCP策定の義務化
- ③ 新たな課題への対応
 - ・IR推進法の成立によるギャンブル依存症への懸念の拡大
 - ・若年層での大麻事犯の増加

2 計画の主な見直し内容

- ① 中国地方各県との広域連携協定や近隣県でのドクターヘリ導入を踏まえた「二重・三重のセーフティネット」の更なる拡充
- ② 「ドクターヘリ基地病院交流・連絡会」の開催によるフライトドクター・ナースのスキルアップ・連携強化を新たに記載
- ③ フライトドクター・ナースの養成、ランデブーポイントの充実に引き続き取り組むための新たな目標値の設定
- ④ 衛星携帯電話の通信訓練や広域災害救急医療情報システムの入力訓練の実施を新たに記載
- ⑤ 医療機関BCPの策定促進に向けた取組の推進を新たに記載
- ⑥ ギャンブルを含む依存症対策の連携強化を新たに記載
- ⑦ 効果的な取組事例の共有や周知・広報など、薬物乱用防止対策における一層の連携強化

3 今後のスケジュール

29年12月9日	防災医療常任委員会への中間案報告
12月～	パブリックコメント実施
30年1月	最終案の検討
1月	関西広域救急医療連携計画推進委員会への最終案報告
3月	改定計画の策定

関西広域救急医療連携計画の概要(案)

計画期間:平成30年度～平成32年度

広域医療局

現行計画 (H27～H29)
 ①ドクターヘリを活用した広域救急医療体制の充実
 ②災害時における広域医療体制の充実
 ③広域医療連携体制の充実

次期計画 (H30～H32)
 ①広域救急医療体制の充実
 ②災害時における広域医療体制の強化
 ③課題解決に向けた広域医療体制の構築

基本理念

「安全・安心の“4次医療圏・関西”」の実現

将来像

「医療における安全・安心ネットワーク」が確立された関西

広域救急医療体制の充実

府県域を越えたドクターヘリの運航

①「鳥取県ドクターヘリ」H29年度末運航開始

②7機体制への移行による

「30分以内での救急医療提供体制」の更なる拡充

③中四国地方をはじめ近隣地域のドクヘリ

との連携構築

◆搭乗人材の養成

◆ランデブーポイントの充実

④「ドクターヘリ基地病院交流・連絡会」の開催

周産期医療連携体制の充実

◆周産期の緊急医療に係る広域連携体制の強化

課題解決に向けた広域医療体制の構築

依存症対策

①今日的な課題に対応するための先進的な取組事例等の

情報共有

ギャンブル依存症

アルコール依存症etc.

薬物乱用防止対策

◆知見・検査技術の向上を図るための合同研修会の開催

災害時における広域医療体制の強化

「南海トラフ巨大地震」「近畿圏直下型地震」に備えて

◆災害医療コーディネーターの養成

◆各構成府県の「DMAT」やドクターヘリの参加による府県域を越えた災害医療訓練の実施

①被災地内外の情報を速やかに共有するための

「情報伝達訓練」の実施

②「医療機関BCP」の策定促進

◆薬剤・医療資機材の確保

◆「DPAT」先遣隊の整備・充実



ICTを活用した次世代医療の導入促進

③次世代医療に関する先進事例の情報共有

広域医療連携に係る調査及び広報

◆高度医療専門分野における連携・情報発信

◆ジェネリック医薬品の普及促進・広報

